

事業番号	234
------	-----

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	県管理道路植栽管理委託事業						担当部	都市建設部							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	道路課							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	維持係							
	総合計画 分野別計画	主目的	5 都市基盤		23 道路		1 道路整備を進める									
		副目的														
	予算区分	款	8		項	2		目	2		大	2		中	3	
	根拠法令・個別計画	小牧市内の県道管理に関する覚書、小牧市内県道管理の道路の植栽管理及び除草に関する協定														
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	2 %		委託	98 %		助成	0 %							
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	市内の中心部の県道の植栽について、市道の管理基準に準じた除草等を行い、安全で景観のよい道路とする。														
	内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・県基準の植栽管理に加え、除草回数を県基準の年2回から、3回増やし年5回実施する植栽管理委託を行う。 ・職員は、委託、積算及び施工管理を行う。 【委託業務内容】 (委託料:20,460千円) 国道155号 2,300m 春日井一宮線 900m 名古屋外環状線 1,600m 名古屋犬山線 1,500m 小牧春日井線 1,000m 5路線合計 7,300mの除草を5回、剪定を5路線実施した。														
受益者負担																

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	23,998	23,654	20,460	21,900	
		正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10	0.10
			人件費	千円	531	531	531	531
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	24,529	24,185	20,991	22,431	
	対前年比	%		98.5	86.7	106.8		
財源	一般財源	千円	9,424	9,476	7,345	8,031		
	国・県支出金	千円	15,105	14,709	13,646	14,400		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名		単位	H21	H22	H23	H24
	年間除草回数	回	目標	6	6	6	4
			実績	6	6	5	
			目標				
			実績				
			目標				
実績							
績	成果指標名		単位	H21	H22	H23	H24
	年間除草回数	回	目標	6	6	6	4
			実績	6	6	5	
			目標				
			実績				

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	
	事業の達成状況	市内の中心部の県道の植栽について、市道の管理基準に準じた年5回除草等を実施することにより、住民からの改善要望を受けることなく、安全で景観のよい道路を保たれている。
	事業実施における課題等	草の繁茂は気候に左右されるため、草の成長速度が速く除草が遅れる場合がある。今後、除草回数を減らすことでコストの軽減を図る。
	事業を縮小・廃止したときの影響	県の管理状態に戻ることになり、除草回数が年5回から年2回になることで安全で景観のよい道路の管理ができなくなり、市民のニーズに応えることが出来なくなると考える。
今後の事業の方向性	方向性の判定	縮小
	判定理由	市の中心部の県道の植栽について、除草を年5回実施することにより、通行車両からのゴミ捨ても減ったと考える。元の管理状態に戻すことは、ゴミのポイ捨ての増加が懸念され、また、交通安全上もマイナスとなることが考えらるが、繁茂の程度が少なくなっていることから、平成25年度から除草回数を4回とするため縮小と判断した。 (昨年度の外部評価の結果、24年度は草の成長少ない12月の除草を減らし、回数を年6回から5回としコスト削減を図った。)
	改善案等	市民ニーズを十分に把握し、事業内容の精査しながら着実に実施していく。

二次評価	方向性の判定	判定理由
	縮小	一次評価のとおり。